

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース】

	習する。 フィードバック：授業時間内に実施/意見交換の機会：授業時間内に実施		る	
8	実務経験に基づきリハビリテーション関連職種について学習する。 フィードバック：授業時間内に実施/意見交換の機会：授業時間内に実施	講義・演習	復習：チーム医療を構成する職種を復習する	4
9	実務経験に基づきリハビリテーションの諸相を提示し、効率的な情報収集の方法をディスカッションする。 フィードバック：授業時間内に実施/意見交換の機会：授業時間内に実施	講義・演習	復習：理学療法の大まかな流れを復習する	4
10	理学療法士の検査・測定過程を学習し、禁忌などをディスカッションする。 フィードバック：授業時間内に実施/意見交換の機会：授業時間内に実施	講義・演習	復習：検査・測定時の注意事項を復習する	4
11	理学療法士の問題点抽出過程を学習し、ICIDH・ICF の違いについてディスカッションする。 フィードバック：授業時間内に実施/意見交換の機会：授業時間内に実施	講義・演習	復習：ICIDH・ICF の違いを復習する	4
12	理学療法士の治療プログラム作成過程を学習し、原疾患の違いによる対応をディスカッションする。 フィードバック：授業時間内に実施/意見交換の機会：授業時間内に実施	講義・演習	復習：疾患ごとのプログラム内容を復習する	4
13	理学療法士の保健、医療、福祉領域での業務を学習し、高齢社会にどう対応するかディスカッションする。 フィードバック：授業時間内に実施/意見交換の機会：授業時間内に実施	講義・演習	復習：病院での業務以外にどのような職域があるか復習する	4
14	実務経験に基づき理学療法士の急性期→終末期までの職域を提示し、現状の問題点をディスカッションする。 フィードバック：授業時間内に実施/意見交換の機会：授業時間内に実施	講義・演習	復習：理学療法の可能性を復習する	4
15	これまでの学習の総括 フィードバック：授業時間内に実施/意見交換の機会：授業時間内に実施	講義・演習	予習、復習：試験の準備学習	4
試	定期試験			

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		100	0	0	0	0	100
力 指 合	知識・技術力	60	0	0	0	0	60
	思考・推論・創造する力	10	0	0	0	0	10

【2026 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース】

	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0		
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0		
	コミュニケーション力	10	0	0	0	0	10		
	取組みの姿勢・意欲	20	0	0	0	0	20		
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0		
評価のポイント							フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点							
試験	①	✓	期末試験の出題形式は五者択一（及び二）の国家試験形式にて客観的試験を行う（100%）。					試験終了後、解説を行う中で設問の意図と模範解答を示す。	
	②	✓							
	③	✓							
	④	✓							
	⑤	✓							
	⑥								
レポート	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
成果発表	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
ポートフォリオ	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
その他	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
備 考									
他 担 当 教 員	なし								
教員の実務経験	理学療法士として 34 年の実務経験有								
実践的授業の内容	グループワークにてディスカッションの場面を取り入れる。								
そ の 他	今後、感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更を行う可能性があります。								